高齢者・障害者施設用

◎定期的にこのチェックリストを使用し、施設での感染症対策にお役立てください
◎施設の実情に合わせての使用を推奨いたします。

新型コロナウイルス感染症対応状況チェックリスト

	NO	項目	確認事項		チェック	解説対応ページ
平時からの備え・対策	1	健康観察の確認と報告 （感染の入口としての対策）	管理者等	毎日の職員の健康観察を行い、普段と異なる症状がある場合は、出勤を控えさせる等の対応を行っている	□	チェックリスト解説ｐ.1
				体調不良の職員が休みやすい環境づくりに努めている	□	
			利用者	日頃の様子と体調変化を確認している	□	
				本人からの訴えがある場合や有症状時は速やかに管理者等に相談・報告している	□	
	2	標準的な感染対策	「機械換気による常時換気」または「窓開け換気（可能な範囲で2方向）」を行っている		□	チェックリスト解説ｐ.2
			全職員が手指消毒を行っている		□	
	3	医療機関の協力体制の確保	現在連携している医療機関※が対応可能な範囲（①検査②対症療法③コロナ治療薬処方④土日祝夜間対応⑤往診）をすべて確認している		□	チェックリスト解説ｐ.3 ※かかりつけ医も対応できるか確認しておく
			①検査②対症療法③コロナ治療薬処方④土日祝夜間対応⑤往診のうち、現在連携している医療機関で対応できない項目に対して、対応可能な医療機関を事前に確保している		□	
	4	ワクチン接種	定期的にワクチン接種の機会の提供や勧奨を行っている		□	チェックリスト解説ｐ.3
			利用者と職員のワクチンの接種回数・最終接種日を確認している		□	
	5	物資の確保	PPE（個人用防護具）、アルコール消毒剤、抗原定性検査キット※のすべての必要数を検討し最低でも1か月分程度確保している		□	チェックリスト解説ｐ.3-4 ※抗原定性検査キットとは、国が承認した「体外診断用医薬品」または「第１類医薬品」を指す
			パルスオキシメーターを確保している		□	
	6	感染対策マニュアル・業務継続計画(BCP)の運用や見直し	「感染対策マニュアル」や「業務継続計画(BCP）」を作成し、定期的に内容の更新や見直しが行われている		□	チェックリスト解説ｐ.4
			年１回以上、感染症の研修や訓練を実施している		□	
			職員が不足することを想定した法人内の応援体制を確保している		□	
★感染の兆候が見られたら★						
	7	平時からの備え・対策の強化	地域で感染拡大の傾向がみられたら、「平時からの備え・対策」の強化と見直しを図ると共に、職員にも感染対策強化期間である事を周知し注意喚起を行っている		□	チェックリスト解説ｐ.5
		マスクの着用※	重症化リスクが高い方への感染を防ぐため、勤務中にマスクの着用が推奨されていることを職員に説明したうえで、必要に応じて職員にマスクの着用を求めている		□	チェックリスト解説ｐ.6 ※マスクを着用するかどうかは、個人の主体的な判断が尊重されること
			必要に応じて利用者にマスクの着用を求めている		□	
			マスクが着用できない人のケアを行う際は目の防護（ゴーグル・フェイスシールド等）を行っている		□	
		食堂利用	施設の状況や感染状況に合わせた感染対策を行っている（食堂の利用方針を決める）		□	チェックリスト解説ｐ.6
★★施設内で感染者が出たら★★						
	8	発生状況の把握 感染拡大防止	感染者が1名でも出たら、「新型コロナウイルス感染症初動対応表」に従い対応している		□	チェックリスト解説ｐ.7-15 ※報告基準を満たした際には速やかに報告すること ※報告基準はこちらを参照↓
			報告基準※に則り、スマート申請等で感染者発生報告を行っている		□	
		医療機関ひっ迫に備えた対応	医療がひっ迫し入院が困難な場合、現在連携している医療機関と連携し感染者の施設内療養ができる		□	
		入院に備えた対応	入院が必要な場合に備えて延命治療の意思確認（DNAR）ができる または、施設入所者情報整理シートが準備できる		□	

令和7年4月更新　船橋市保健所 健康危機対策課